

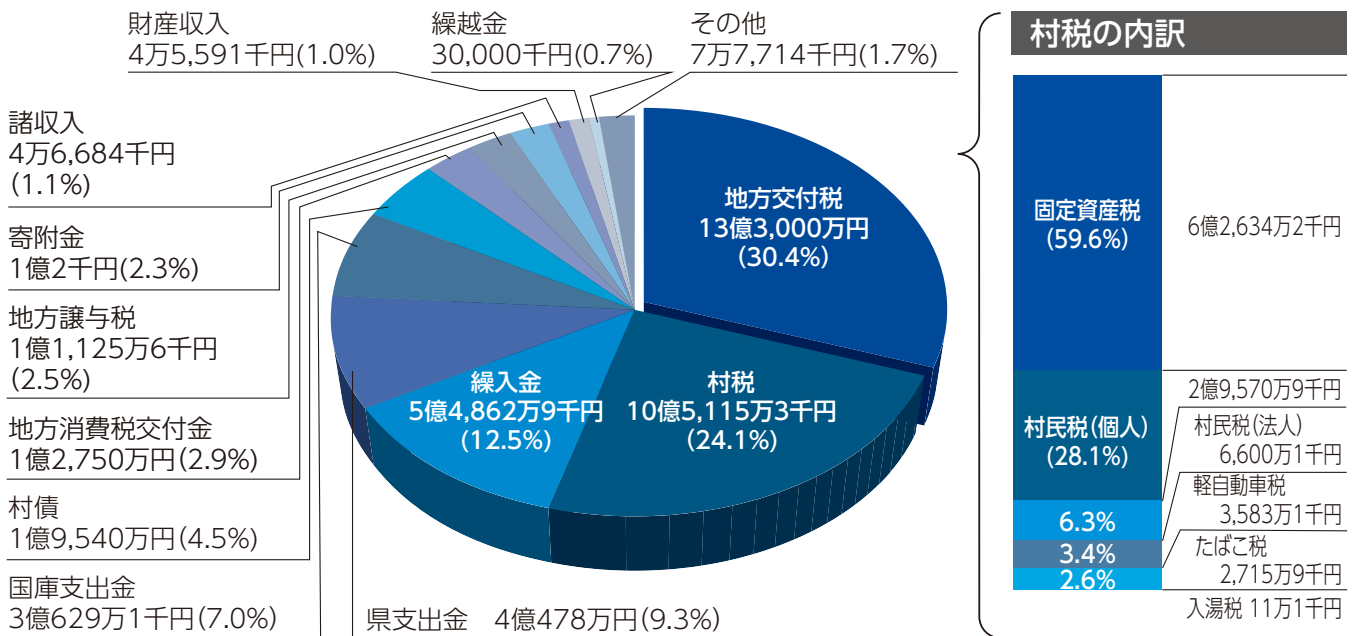
# 令和2年度 当初 予算

## 昭和村の将来を見据えた 積極型予算

令和2年度の当初予算が3月議会で可決されました。一般会計は43億7,500万円で、前年度当初予算に比べ9.8%の増額。特別会計は29億2,123万円です。

■問合せ 総務課財政係 ☎24-5111 (内線111)

### 歳入 43億7,500万円

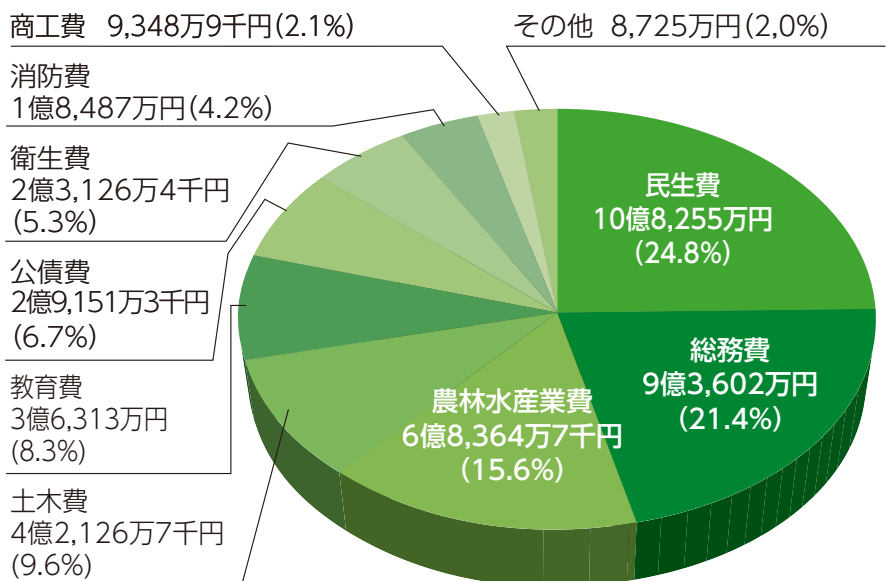


### 43億7,500万円 歳出

#### 村債務残高(見込)

(単位：百万円)

	平成31年度末	令和2年度末
一般会計	2,542	2,523
簡易水道事業会計	255	387
農業集落排水事業会計	1,573	1,480
債務負担行為	0	0
合計	4,370	4,390



※百円未満切り上げ、利子は含みません(債務負担行為は除く)

# 歳入の概要

歳入でもっとも大きな比率を占めるのは地方交付税で、13億3,000万円(対前年度比4・8%の増額)。歳入全体の30・4%を占めています。村税は10億5,115万3千円で、対前年度比0・6%の増額です。地方譲与税は1億1,125万6千円で、対前年度比3・6%の増額です。繰入金は5億4,862万9千円で、対前年度比39・7%の増額です。自主財源は18億5,952万3千円、依存財源は25億1,547万7千円です。

地方交付税等の依存財源は、歳入の57・5%を占めており依存財源の比率が高い状況です。自主財源比率の上昇も繰入金の増額によるものです。

設したこと、ふるさと納税による特産品の返礼品の事業や、役場新庁舎の実施設計の費用が主な増額の要因になります。

民生費は10億8,255万円で、対前年度比2・7%の減です。これは、保育園の臨時職員の費用が総務費に移ったことが主な要因です。

農林水産業費は、6億8,364万7千円で対前年度比7・8%の増となりますが、「野菜王国・ぐんま」強化総合対策事業など、国・県の補助金を利用した農業政策が増えたことが主な要因になります。

土木費は4億2,126万7千円で、対前年度比26・7%の増です。これは、道路新設改良費として、道の駅の駐車場増設整備のための費用が、増額の主な要因です。

消防費は1億8,487万円で、対前年度比3・8%の増となりますが、沼田市にある広域消防の負担金が増えたことによるものです。

教育費は3億6,313万円で、対前年度比0・8%の減となります。これは、学校や学校給食センターの臨時職員の費用が総務費に移ったことが、大きな要因です。また、今年度は各学校のトイレ洋式化の工事や小学校の新学習要領の支援を行います。

# 歳出の概要

総務費は9億3,602万円で、対前年度比26・8%増です。これは、会計年度任用職員制度の開始に伴い各課の臨時職員の費用を総務費に移

## 用語説明

### 一般会計と特別会計

地方公共団体の会計には、一般会計と特別会計があります。一般会計は、基本的・全般的な経費を経理する会計。特別会計は、特定の事業を行うために、歳入・歳出を一般会計と区別して経理するための会計です。

### 歳入

▼自主財源 ▼自主財源 村が独自に確保できるお金。村税や施設使用料など。

▼依存財源 国や県の判断により割り当てられるお金。地方交付税のほか、村債も依存財源にあたる。

▼村税 皆さんからの税金で賄われるお金。昭和村では、村民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税等が村税になる。

▼地方交付税 地方公共団体が行う業務を、すべての市町村が同じように行えるために、ある一定の基準で国が市町村に支給するお金。

▼地方譲与税 国税として徴収したものを、市町村に対して譲与するお金。

▼地方消費税交付金 10%の消費税のうち2・2%分が地方消費税交付金。交付基準によりあん分して交付される。

▼環境性能割交付金 自動車取得税の廃止に伴い、新しく導入されました。自動車取得時に、性能により税率が変わるものです。

### 歳出

▼県支出金 県から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

▼国庫支出金 国から市町村へ、特定の事業に対して支給されるお金。

▼繰入金 他会計や基金などから繰り入れたお金。

▼村債 事業を行うために村が借りるお金。

▼議会費 村議会の運営の経費や議員報酬など。

▼総務費 おもに人件費や事務費、広報しよわの発行、選挙などのお金。

▼民生費 社会福祉や児童福祉(保育園)の管理・運営など、老人福祉の経費。

▼衛生費 病気予防の各種健診や母子保健事業の経費。毎日家庭から出るごみ処理のための経費など。

▼農林水産業費 農林業の振興や土地改良事業の経費。

▼商工費 主に商業や観光事業に利用される経費。

▼土木費 村道・橋梁の整備や砂防工事、除雪などの費用。

▼消防費 消防・防災施設整備の経費(消防団の運営、消防詰所の整備など)。

▼教育費 学校教育(小中学校の管理費)や社会教育講演会や各種体育大会などの開催、給食センターの経費など。

▼公債費 過去に事業をするために借り入れた村債の元金・利子の返済金。



# こんな事業を行います 一般会計43億7,500万円の使いみち

## 一般会計

### 道の駅「あぐりーむ昭和」 駐車場増設工事



道の駅「あぐりーむ昭和」は、平成23年7月にオープン以来、来客数が増加しています。このため、繁忙期の駐車場混雑を解消する目的で、駐車場を増設します。令和元年度に基本設計を行い、今年度は実施設計と工事を行います。

**事業費 1億2,000万円**

### 昭和村新庁舎建設事業 (実施設計)

昭和45年に建築された役場庁舎の建替を行います。今年度の2月に基本設計業者が(株)福島建築設計事務所に決定し、9月を目安に基本設計を行います。基本設計が完成した後、実際の工事に必要な実施設計に入ります。

**事業費 6,000万円**



イメージ図

### 第二保育園・小中学校 トイレ洋式化事業



第二保育園のトイレや、村内各小中学校のトイレの洋式化を進めていきます。これは、子どもたちが使い慣れている洋式便器へ交換するとともに、きれいで使いやすいトイレにすることで、子どもたちが快適な園・学校生活を過ごすことができます。

**事業費 2,750万円**

## 特別会計

# 特定の事業などは別で経理します

### 農業集落排水事業

貝野瀬生越、糸井三ツ谷、昭和南、永井入原地区の下水処理施設の管理と戸別浄化槽の設置および管理を行う会計です。健全で永続的な運営を行うために、公営企業法適用事業を進めます。

**予算 4億5,315万円**

### 簡易水道事業

安全な上水を確保、供給する会計です。老朽管の更新や水源浄水施設と配水施設の維持管理を行い安定供給します。健全で永続的な運営を行うために、公営企業法適用事業を進めます。

**予算 2億9,750万円**

### 国民健康保険

農業、自営業、退職した人などの医療給付費と、後期高齢者支援金と農業、自営業など40～60歳の人の介護給付費を負担する会計です。平成30年度から事業主体が群馬県に移行されました。

**予算 12億5,051万円**

### 後期高齢者医療

75歳以上(65歳から74歳までの方で法令で定める程度の障害の状態にあると広域連合に申請し認定された)の方が加入する医療保険制度の会計で、保険料などを財源として運営しています。

**予算 8,598万円**

### 介護保険

65歳以上で、介護を必要とする人の介護サービスや介護予防のための様々なサービスを提供するための会計で、介護保険料などを財源として運営しています。

**予算 8億3,409万円**

# こんな事業を行います ふるさと納税活用事業

令和2年度中に13,198件(総額5億3,451万円)のふるさと納税の寄附をいただきました。そのなかから今年度は2億円をふるさと納税活用事業として、各種事業に活用させていただきます。

## ▶ 寄付をしていただく際に選んでいただいた事業別金額

- ・教育・文化づくりに関する事業 8,577万円
- ・健康・福祉づくりに関する事業 3,598万円
- ・自然・生活環境づくりに関する事業 4,293万円
- ・農業・産業振興づくりに関する事業 3,469万円
- ・その他、目的を達成するために村長が必要と認めた事業 3億3,514万円

## ▶ ふるさと納税を活用して2年度に実施する事業

担当課	内 容	ふるさと納税(充当額)
総務課	特産品の返礼	9,760万円
	防犯カメラ等設置工事	40万円
	区運営費補助金	100万円
	高齢者交通安全対策補助金	30万円
	自主防災組織活動助成金	50万円
	スズメバチ駆除助成	20万円
企画課	ウインターフェスティバル補助	100万円
	昭和の秋まつり補助	200万円
	河岸段丘ハーフマラソン補助	80万円
	昭和の森施設改修工事	200万円
	昭和の森ゴルフ場管理機械購入	360万円
	道の駅観光PR業務委託料	500万円
	赤城山船ヶ鼻登山道管理委託料	10万円
	横浜市との交流にかかる費用	50万円
保健福祉課	敬老祝い金	200万円
	家族介護労金	200万円
	第一・第二保育園体操教室委託料	40万円
	第二保育園トイレ等改修工事	300万円
	インフルエンザ予防接種	100万円
	不妊治療助成	160万円
産業課	荒廃農地解消対策事業	100万円
	さくら工房等助成金	100万円
	産業青年派遣事業	70万円
	秋まつりこんにゃく大鍋	80万円
	道の駅管理委託料	350万円
	道の駅駐車場増設工事	600万円
	横浜開港記念バザー出店	50万円
	中学生森林に親しむ会負担金	50万円
	商工会育成強化補助金	100万円
	交通安全対策工事	200万円
建設課	橋梁補修工事	1,000万円
	観光トイレ清掃委託料	50万円
	道路愛護・維持補修用材料	50万円
	住宅リフォーム補助金	100万円
	新築住宅補助	600万円
教育委員会	特別支援教育指導員の配置	90万円
	学校施設等長寿命化計画策定	510万円
	村中学生海外派遣事業	500万円
	イーグルポイント交流事業負担金	120万円
	外国人英語指導助手雇用	880万円
	小中学校トイレ洋式化工事	1,500万円
	公民館補修工事	150万円
	グラウンドゴルフ場改修工事	220万円
親子映画まつりフィルム借上料	30万円	



▲河岸段丘ハーフマラソン



▲第一保育園体操教室



▲昭和の秋まつりこんにゃく大鍋



▲外国人英語指導助手